

倉敷市立赤崎小学校 学校だより No.11



なでしこ



立春を過ぎ、暦の上では春となりました。しかし今年の冬は十年に一度と言われる寒波がやってきたかと思えば春のような暖かい日が続くなど、寒暖差が激しく、体調管理が難しくなっているのではないかと感じています。昨年の12月にはインフルエンザが流行しましたが、今年になっても、まだまだ油断できない状況です。今後も引き続き基本的な感染症対策を行っていかねばなりません。学校では、年度末に向けてまとめをしたり来年度に向けて準備をしたりする重要な時期を迎えています。この時期の子どもたちは心理的に不安定になりがちです。学校でも子どもたちのメンタルヘルスの維持に努めてまいります。保護者や地域の皆様には今後ともご理解・ご協力の程、よろしくお願いいたします。



<長なわ大会！>



1月15日（木）より、体力づくりや友達と一緒に跳ぶ楽しさを味わうことを目的に、全校児童が参加して長なわ跳びに取り組みました。毎週月・木曜日の業間休みに行い、最終日の1月29日（木）には長なわ大会が開催されました。各学級2チームを作り、3分間に跳べた回数を計測します。2回ずつ行い、それぞれのベスト記録の合計が学級の記録となります。学級で定めた目標記録をクリアできるよう、声を掛け合ったり回数を数えたりするなど工夫しながら頑張りました。この日は運動委員会の児童が中心となり、大会を上手に運営していました。活気あふれる時間となりました。



長なわ大会の様子

<味野中学校区合同防災訓練！ーいざという時は君たちが主役だ！ー>

1月17日（土）に味野中学校区青少年を育てる会が企画した防災訓練が味野中学校で開催されました。消防署・消防団の皆様・倉敷市防災推進課の職員の方にもご協力いただきました。穏やかな気候の中、味野中学校の生徒、赤崎小・本荘小・味野小児童・保護者、地域の方々が参加して、①応急救護、②段ボールベッドづくり、③初期消火訓練、④土のうづくり、⑤マンホールトイレづくり等、貴重な体験をしました。子どもたちは、難しさや大変さを感じながらも熱心に話を聞き、活動に取り組んでいました。このような経験を積み重ねていくことがいざという時に大きな力になるのだと実感しました。子どもたちを頼もしく感じた時間でした。



応急救護体験



土のうづくり体験



段ボールベッド体験



初期消火体験

<邦楽出前講座をしました！> ～5年生

1月9日(金)に5年生を対象に邦楽出前講座を実施しました。「日本の音楽に親しもう」というテーマで、「箏(こと)」と「尺八」を体験しました。それぞれに講師の先生をお招きし、お二人のすばらしい演奏を聴いた後、実際に自分たちも音を出しました。箏と尺八の音の出し方を丁寧に教わりましたが、尺八は音を出すことに四苦八苦の様子でした。学校ではなかなかできない貴重な経験ができ、5年生児童も大満足の様子でした。



音の出し方を学びました



すてきな演奏を聴きました



「さくら」を弾きました

<倉敷っ子なかよし作品展見学！>

1月20日(火)から1月25日(日)まで、倉敷市立美術館で「倉敷っ子なかよし作品展」が開かれ、赤崎小学校のなかよし学級の子どもたちも見学に行きました。子どもたちは自分たちの作品を見付けると「これは私が作ったのよ。」と誇らしげに教えてくれました。他の学校の人の作品を鑑賞したり、美観地区を散策したりと有意義な時間を過ごすことができました。



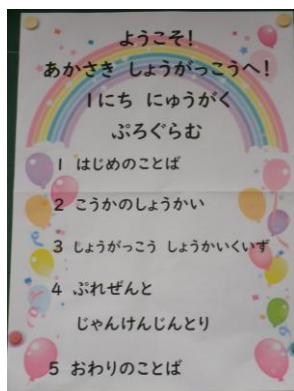
また、1月30日(金)からは倉敷っ子美術展が開かれ、本校からは4年生が出品しました。「夢を広げて」というテーマで思い思いの絵や工作が飾られており、迫力満点でした。

<入学説明会・新1年生一日入学！>

2月4日(水)は、新1年生の保護者の方への入学説明会を実施しました。この入学説明会に向けての会場準備は、来年度6年生として迎える現5年生の児童が活躍しました。新入生のお世話が出来る日を待ちわびているかのように進んで取り組んでいる5年生の姿から、もうすぐ最高学年になり、赤崎小学校を自分たちが引っ張っていくのだという気持ちを感じられました。また、今年度も新入生と1年生とが交流する時間をもつことができました。お世話をする1年生もすごく張り切っていて、最初不安そうだった新入生も大いに楽しんでいました。1年生の1年間の成長が感じられ、とても頼もしく見えました。



1年生とゲームをしました



保護者説明会の様子